

第4章 プリンターの診断

4.1 プリンター診断手順

1. 下の表は、異常時のプリンターの症状を分類したものです。上から順に、該当する項目を探してください。該当する項目が見つかったら、指示に従って詳しい症状の書かれている節へ進んで、問題の解決を計ってください。

電源投入時の異常について	症状 1
ランプ・スイッチ類が知らせる異常について	症状 2
用紙送りの異常について	症状 3
印字しない、または印字不良について	症状 4
異常音について	症状 5
自動給紙機構の異常について	症状 6
連続用紙送り機構の異常について	症状 7

2. 該当する症状がない場合、異常が解決できない場合は、プリンターの電源を切り、販売店に連絡してください。

なお、症状によっては、日頃のちょっとした注意で再発を防ぐことのできるものがあります。そのような症状に対しては、その項目の後に記載した『アドバイス』をぜひお役立てください。

4.2 症状と対策

症状1. 電源投入時の異常について

症 状	原 因 と 対 策
電源ランプが点灯せず反応がない。	<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="451 381 1401 460">□ 電源コードが抜けている、または緩んでいる。 →電源コードをコンセントに確実に差し込んでください。<li data-bbox="451 471 1401 596">『アドバイス』 通路を横切った所にあるコンセントや、電灯線から電源を取るとプラグが抜けたり、緩んだりしやすく危険です。<li data-bbox="451 653 1401 732">□ コンセントに電気が来ていない。 →別の電気器具と差し換えて確かめてください。

症状2. ランプ・スイッチ類が知らせる異常について

症 状	原 因 と 対 策
操作パネル上の機能スイッチが働かない。	<input type="checkbox"/> 印刷可ランプが点灯している。 →印刷スイッチを押して印刷可ランプを消してください。
ブザーが鳴り続ける。	<input type="checkbox"/> 用紙切れ、エラーまたは故障を検出した。 →印刷スイッチを押してブザーを止め、点灯しているランプや状況コードに該当する対策をしてください。
用紙点検ランプが点灯している。	<input type="checkbox"/> 用紙切れ →用紙を補給し、印刷スイッチを押してください。 <input type="checkbox"/> 用紙のセット不良 →セット位置、用紙サイズ、補給量などを再確認し、セットし直してください。
点検ランプが点灯し、状況コードが「01」になっている。	<input type="checkbox"/> 用紙づまり →用紙づまりを取り除いてください。 詳しくは、「3.10 用紙づまり」の項を参照してください。 また、用紙切り替えレバーが連続用紙の場合は「連続紙」、単票の場合は「単票」にセットされていることを確認してください。
点検ランプが点灯し、状況コードが「03」になっている。	<input type="checkbox"/> 用紙切り替えレバーが使用用紙に合っていない。 →連続用紙の場合は「連続紙」、単票の場合は「単票」にセットしてください。
点検ランプが点灯し、状況コードが「05」になっている。	<input type="checkbox"/> プリンターの上部カバーまたは後部カバーが開いている。 →上部カバーや後部カバーを閉じてください。 <input type="checkbox"/> 自動給紙機構、連続用紙送り機構または後部カバーが正しく取り付けられていない。 →正しく取り付けてください。 <input type="checkbox"/> 連続用紙送り機構の前カバーが開いている。 →連続用紙送り機構の前カバーを閉じてください。
点検ランプが点灯し、状況コードが「06」になっている。	<input type="checkbox"/> プリンター内部に用紙が残されたまま、オプション機構（自動給紙機構または連続用紙送り機構）を着脱した。 →オプション機構を元に戻してから、用紙をプリンター内部から退避または取り除き、オプション機構を着脱してください。 着脱については、「2.6」「2.7」を参照してください。

症状2. ランプ・スイッチ類が知らせる異常について（続き）

症 状	原 因 と 対 策
<p>点検ランプが点灯し、状況コードが「07」になっている。</p>	<p>□ データ転送がうまくいかず、文字が印字できない。 ー取消スイッチを押し、始めから印刷し直してください。 印刷業務を取り消せない場合は、電源スイッチを切り、30秒ほど待った後、再び電源を入れてください。 再度、同じ状態になる場合は、プリンターの故障です。電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p>
<p>点検ランプが点灯し、状況コードが「88」になっている。</p>	<p>□ 初期診断テスト中です。 ーエラーではありません。 ただし、10秒以上この状態が続く場合は、プリンターの故障です。電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p>
<p>点検ランプが点灯し、状況コードが「3X」(Xは英数字) になっている</p>	<p>□ 自己診断機能によりエラーを検出した。 ー電源スイッチを切り、30秒ほど待った後再び電源スイッチを入れてください。 詳細については、「付録 C. 自己診断機能」を参照してください。 再度、同じ状態になる場合は、プリンターの故障です。電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店へ連絡してください。</p> <p>□ 印刷中にエラーを検出した。 ー電源スイッチを切り、用紙づまり、またはプリンター内部に異物があれば取り除いてください。その後、電源スイッチを入れてください。 詳細については、「付録 C. 自己診断機能」を参照してください。 再度、同じ状態になる場合は、プリンターの故障です。電源スイッチを切り、電源コードを抜き、販売店に連絡してください。</p>
<p>高速ランプが点灯して、状況コードが「0F」になっている。</p>	<p>□ 16進印字モードになっています。 ー印刷不可状態にして取消スイッチを押してください。</p>
<p>テスト/モード・ランプが点灯している。</p>	<p>□ 印字テスト、初期設定、罫線調整のモードになっています。 ー印刷不可状態にして取消スイッチを押してください。 それでも消えない場合は、電源スイッチを切って約30秒待った後、再び電源スイッチを入れてください。</p>

症状3. 用紙送りの異常について

症 状	原 因 と 対 策
<p>用紙が送られない 用紙が破れる 用紙がつまる</p>	<p>□ 用紙切り替えレバーの位置が正しくない。 一単票を使用するときは、後方の「単票」へ、連続用紙を使用するときは、手前の「連続紙」に倒してから使用してください。</p> <p>□ 連続用紙左右の穴が、トラクター・ピンに合っていない。 一用紙の穴をトラクター・ピンに合わせてください。 『アドバイス』 前後、左右方向が平行になるようにセットしてください。 また、用紙のたるみやはりすぎのないように調整してください。</p> <p>□ トラクターの用紙押さえが開いたままである。または固定レバーでトラクターがロックされていない。 一用紙押さえを閉じてください。固定レバーでトラクターをロックしてください。 詳しくは、「3.5 用紙のセットと位置合わせ」の項を参照してください。</p> <p>□ 用紙が規定外である。 一このプリンターの規格内の用紙を使用してください。 また用紙が破れたり曲がったりしている場合は用紙を交換してください。 詳しくは、「付録 A. 用紙の仕様」の項を参照してください。 『アドバイス』 使用済みコピー用紙の裏などに印刷すると、用紙が何枚も一緒に送られたり斜めに吸入されることがあり、紙づまりが起りやすくなります。またプラテン、用紙送りローラーなども汚れやすくなります。</p> <p>□ 用紙がつまっている。 一つまっている用紙を取り除いてください。 詳しくは、「3.10 用紙づまり」の項を参照してください。 『アドバイス』 プラテン・ノブを回して用紙をセットすると用紙づまりの原因となることがあります。操作パネルのスイッチで用紙をセットしてください。 (「3.5 用紙のセットと位置合わせ」参照) プリンターが用紙づまりを検知していない場合でも、紙片が残っていたり、プラテンの表面やローラーなどに付着した接着テープや糊などがその原因になっていることがあります。</p>

症状3. 用紙送りの異常について (続き)

症 状	原 因 と 対 策
用紙が送られない 用紙が破れる 用紙がつまる	<p>□ 用紙厚設定レバーの位置が、用紙厚と合っていない。 ー用紙厚設定レバーを用紙厚に合わせて調整してください。(印字が濃い場合はレバーを手前にセットしてください。)</p> <p>『アドバイス』 印字し始めはうまくいっても、印刷途中で急に用紙づまりが起こり印字ヘッドが破損したり、リボン送りができなくなったりする場合があります。 特に厚手の用紙や複葉紙を使用するときは、用紙厚の調整に注意してください。</p>

注) 設定されている初期値のために以上のような症状が発生する場合もあります。

正しい値に設定されているかを確認してください。

詳しくは、「付録 B. 初期設定操作と罫線調整」を参照してください。

症状4. 印字しない、または印字不良について

症 状	原 因 と 対 策
<p>印字しない (印字音がしない)。</p>	<p><input type="checkbox"/> 印刷可ランプが消えている。 →印刷スイッチを押してください。印刷可ランプがつかます。</p> <p><input type="checkbox"/> プリンター・ケーブルが外れている、または緩んでいる。 →システム・ユニットとプリンターの電源を一度切り、プリンター・ケーブルを接続し直してください。</p> <p><input type="checkbox"/> その他の場合 →症状2の状況コード「07」の原因と対策を参照してください。</p>
<p>印字がでない、またはかすれる。</p>	<p><input type="checkbox"/> インク・リボン・カートリッジがセットされていない。 →インク・リボン・カートリッジをセットしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> インク・リボンが古くなっている。または乾いている。 →インク・リボンを新しいものと交換してください。 『アドバイス』 新しいインク・リボンを装着したときに、交換した日付を記入しておく と交換時期の目安になり便利です。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙の厚さに合った、適正な用紙厚になっていない。 →用紙厚設定レバーの位置を調整してください。(印字が薄い場合はレバーを奥にセットしてください。)</p>
<p>印字が欠ける。</p>	<p><input type="checkbox"/> インク・リボン・カートリッジの装着が不完全。 →確実に装着してください。</p> <p><input type="checkbox"/> インク・リボンの端が折れたまま巻き取っている。 →インク・リボン・カートリッジを新しいものと交換してください。</p> <p><input type="checkbox"/> インク・リボン・カートリッジ内部のリボン送りの状態が不良。 →インク・リボン・カートリッジを新しいものと交換してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙の厚さに合った、適正な用紙厚になっていない。 →用紙厚設定レバーの位置を調整してください。</p>

症状4. 印字しない、または印字不良について（続き）

症 状	原 因 と 対 策
<p>印字行が傾いている。 行間隔が一定でない。</p>	<p><input type="checkbox"/> 用紙のセットが正しくない。 →用紙をセットし直してください。 『アドバイス』 破れたり、巻いてある用紙を使用すると、印字不良や紙づまりの原因となることがありますから使用を避けてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙切り替えレバーの位置が正しくない。 →単票を使用するときは、後方の「単票」へ、連続用紙を使用するときは、手前の「連続紙」に倒してから使用してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙の厚さに合った、適正な用紙厚になっていない。 →用紙厚設定レバーの位置を調整してください。(印字が濃い場合はレバーを手前にセットしてください。)</p>
<p>左右方向の印字開始位置がおかしい。</p>	<p><input type="checkbox"/> 用紙のセット位置が中央に寄りすぎている。 → [A印のスケール]の間に用紙左端を入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 著しく斜めにセットされた。または、規格外の用紙を使用した。 →用紙仕様を確認の上、まっすぐに用紙をセットしてください。</p>
<p>でたらめな印字動作をする。 余分なドットがでる。 違う文字を印字する。</p>	<p><input type="checkbox"/> プリンター・ケーブルの接続が不完全。 →システム・ユニットとプリンターの電源を一度切り、プリンター・ケーブルを接続し直してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 初期設定のシステム・モードの値が正しく設定されていない。 →初期設定のシステム・モードの値を正しく設定し直してください。 (「付録 B. 初期設定操作と罫線調整」参照)</p> <p><input type="checkbox"/> 電気ノイズの影響を受けている。 →静電気、電灯線からのノイズ、強い電波などが考えられます。販売店にご相談ください。</p>
<p>印字ヘッドの動きが間欠的になり印字が遅くなる。</p>	<p><input type="checkbox"/> 印字ヘッドの保護機能が働いている。 →印字ヘッドが高温になった場合にこの保護機能が働きます。 印字ヘッドの温度が下がれば元に戻ります。</p>

症状5. 異常音について

症 状	原 因 と 対 策
異常音（雑音）が する。	<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="448 286 1399 454">□ プリンターの設置場所が平らでない。 →プリンターを安定した平面に移動してください。 移動および設置に際しては、プリンターに他のものが触れないようにしてください。 <li data-bbox="448 510 1399 589">□ インク・リボン・カートリッジの装着が不完全。 →確実に装着し直してください。 <li data-bbox="448 645 1399 801">□ プリンターに他のものが触れている。 →プリンターに触れているものを移動してください。 特に、プラテン・ノブは紙送り中回転しておりますので、他のものと触れないようにしてください。

症状6. 自動給紙機構の異常について

症 状	原 因 と 対 策
用紙を送らない。	<p><input type="checkbox"/> 用紙切り替えレバーの位置が正しくない。 → 単票を使用するときは、「単票」に、連続用紙を使用するときは、「連続紙」にセットしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 自動給紙機構の装着が正しくない。 → プリンターの電源を切った後、自動給紙機構を設置し直してください。 その後、先頭行/排出スイッチを押して用紙が送られることを確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> ホッパーへセットした用紙が多い。 → 左側のホッパー・ガイド側面の赤線を超えないように用紙をセットしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 自動給紙レバーの位置が正しくない。 → 自動給紙機構を使用するときは、「単票自動給紙」に、使用せずに手で差し入れるときは「連続紙/単票手差し」にセットしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 給紙レバーが「用紙補給」になっている。 → 給紙レバーを「自動給紙」にセットしてください。</p>
点検ランプが点灯し、状況コードが「05」になっている。	<p><input type="checkbox"/> 自動給紙機構の装着が正しくない。 → プリンターの電源を切った後、自動給紙機構を設置し直してください。</p>
紙づまりの多発。	<p><input type="checkbox"/> 用紙が規定外である。 → このプリンターの規格内の用紙を使用してください。 また用紙が破れたり曲がったりしている場合は用紙を交換してください。 詳しくは、「付録 A. 用紙の仕様」の項を参照してください。 『アドバイス』 使用済みコピー用紙の裏などに印刷すると、用紙が何枚も一緒に送られたり斜めに吸入されることがあり、紙づまりが起りやすくなります。またプラテン、用紙送りローラーなども汚れやすくなります。</p> <p><input type="checkbox"/> 複葉紙を自動給紙で使用している。 → 手差しで使用してください。</p>

症状6. 自動給紙機構の異常について（続き）

症 状	原 因 と 対 策
紙づまりの多発。	<p><input type="checkbox"/> ホッパーへの用紙セットが正しくない。 ー用紙をよくさばいてから、ふちを揃えてセットし直してください。 詳しくは、「3.5.3 自動給紙機構使用時の単票のセットと位置合わせ」を参照してください。</p> <p><input type="checkbox"/> ホッパーへセットした用紙が多い。 ー左側のホッパー・ガイド側面の赤線を超えないように用紙をセットしてください。 詳しくは、「3.5.3 自動給紙機構使用時の単票のセットと位置合わせ」を参照してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙厚設定レバーの位置が、用紙厚と合っていない。 ー用紙厚設定レバーを用紙厚に合わせて調整してください。(印字が濃い場合はレバーを手前にセットしてください。)</p> <p>『アドバイス』 印字し始めはうまくいっても、印刷途中で急に用紙づまりが起り印字ヘッドが破損したり、リボン送りができなくなったりする場合があります。 特に厚手の用紙を使用するときは、用紙厚の調整に注意してください。</p>
斜め送り	<p><input type="checkbox"/> 用紙ガイドのセットが不完全。 ー用紙の幅に合わせてセットしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ホッパーへの用紙セットが正しくない。 ー用紙をよくさばいてから、ふちを揃えてセットし直してください。 詳しくは、「3.5.3 自動給紙機構使用時の単票のセットと位置合わせ」を参照してください。</p> <p><input type="checkbox"/> ホッパーへセットした用紙が多い。 ー左側のホッパー・ガイド側面の赤線を超えないように用紙をセットしてください。 詳しくは、「3.5.3 自動給紙機構使用時の単票のセットと位置合わせ」を参照してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 自動給紙機構の装着が正しくない。 ープリンターの電源を切った後、自動給紙機構を設置し直してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙の厚さに合った、適正な用紙厚になっていない。 ー用紙厚設定レバーの位置を調整してください。</p>

症状7. 連続用紙送り機構の異常について

症 状	原 因 と 対 策
用紙を送らない。	<p><input type="checkbox"/> 用紙切り替えレバーの位置が正しくない。 →連続用紙を使用するときは、「連続紙」にセットしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> トラクターの用紙押さえが開いたままである。または固定レバーでトラクターがロックされていない。 →用紙押さえを閉じてください。固定レバーでトラクターをロックしてください。 詳しくは、「3.5 用紙のセットと位置合わせ」の項を参照してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 連続用紙送り機構の装着が正しくない。 →プリンターの電源を切った後、連続用紙送り機構を設置し直してください。 その後、先頭行/排出スイッチを押して用紙が送られることを確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 用紙厚設定レバーの位置が、用紙厚と合っていない。 →用紙厚設定レバーを用紙厚に合わせて調整してください。(印字が濃い場合はレバーを手前にセットしてください。)</p> <p>『アドバイス』 印字し始めはうまくいっても、印刷途中で急に用紙づまりが起これり印字ヘッドが破損したり、リボン送りができなくなったりする場合があります。 特に厚手の用紙や複葉紙を使用するときは、用紙厚の調整に注意してください。</p>
点検ランプが点灯し、状況コードが「05」になっている。	<p><input type="checkbox"/> 連続用紙送り機構の前カバーが開いている。 →前カバーを閉じてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 連続用紙送り機構の装着が正しくない。 →プリンターの電源を切った後、連続用紙送り機構を設置し直してください。</p>
用紙づまり	<p><input type="checkbox"/> プッシュ/プル・フィードで用紙をはらないで使用している。 →トラクター・ノブを押しながら時計方向に回して、用紙のたわみを取ってください。</p>

症状 7. 連続用紙送り機構の異常について (続き)

症 状	原 因 と 対 策
斜め送り	<p>□ 用紙が規定外である。 ーこのプリンターの規格内の用紙を使用してください。 また用紙が破れたり曲がったりしている場合は用紙を交換してください。 詳しくは、「付録 A. 用紙の仕様」の項を参照してください。</p> <p>□ 連続用紙送り機構の装着が正しくない。 ープリンターの電源を切った後、連続用紙送り機構を設置し直してください。</p> <p>□ 用紙左右の穴が、トラクター・ピンに合っていない。 ー用紙の穴をトラクター・ピンに合わせてください。 『アドバイス』 前後、左右方向が平行になるようにセットしてください。 また、用紙のたるみやはりすぎのないように調整してください。</p> <p>□ 用紙厚設定レバーの位置が、用紙厚と合っていない。 ー用紙厚設定レバーを用紙厚に合わせて調整してください。</p>